

令和5年度 統合ケアハウス リンクス 職員体制 指導員6名 回収率100% 令和5年6月 日

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	3		*活動により場所をかえている *ピロティや運動場などを利用して適切な療育ができています *雨天時はホール、ピロティ等に関わらず他者との距離をとりたい利用者に対応している
	2	職員の配置数は適切であるか	5			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	2		
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	1		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			
	6	事業者向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	1	4	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			
適切な支援の	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等ディサービス計画を作成しているか	6			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	2		*ADL、アセスメントを使用している
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			* 目閉性の強い子は決まった活動も大切だが、なじみのある子どもとの交流も大事にし、プログラムの内容を広げるきっかけにしている
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			* 休日や長期休暇中は特別活動を子どもの状態や課題に応じて計画していた

提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせるサービス計画を作成しているか	6				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3		3		* 非常勤職員の退所時間が早い場合は気づきの共有ができない場合がある
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3		3		* 子どもの日々の係りの変化や発言の変なkの記録が充分にとれているとはいえない
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6				?
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	4		2		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6				
	21	母子保健や子ども・こそだて支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6				
	22	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	3			1	・対象となる子どもは現在いない
	23	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、移行に向けた支援内容の情報共有と相互理解を図っているか	3		1	1	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3		2	1	・支援学校の先生が来所したり、電話で状態を知らせるなどしている。
	25	他の児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3		2		* 連携がとれる体制はできているが現在は該当する児童がいない

	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			6	* コロナ禍でできていない
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	1		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	2		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2	1	* ペアトレは行ってないが対応についての相談にはアドバイスを 行っている * 忘れ物防止のチェックリストの使い方の説明等 行っている
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			・個々の状態を見ながら、支援員が対応したり、管理者が相談に応じたりしている * 管理者が施設内相談に応じており保護者が前向きに子育てに取り組めるようになっている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	5	・保護者会はない
	33	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			* 苦情がない
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	1	4	1	* 個人的に口頭で保護者には伝えている * 会報はないが行事についてはその都度チラシ等で知らせている
	35	個人情報に十分注意しているか	6			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	1		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		4	2	* コロナ禍でできていない

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			
	40	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	2		* 医師の指示書だけでなく保護者からの要望に応じている * 保護者の申告で対応している
	41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			
	42	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			
	43	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	1	2	1	* 身体拘束を行っていない

《児童発達支援・放課後等デイサービス共通のまとめ》

- ・一人ひとりの子どもの心身の状態や発達段階、特性などを考慮しながら、活動場所や内容などが考えられており、工夫が見られる。
- ・長期休業中だからこぞできる体験を計画し子どもと一緒に考えながら行うことで、それぞれの子どものにとって大変良い体験になっている。(放課後等デイサービス)
- ・短時間労働の非常勤職員との情報共有のための時間を確保することが難しいので、工夫が必要。
- ・新型コロナウイルス感染症の流行で行えていなかった地域との交流については、令和6年から瀬戸内市に移転が決まっているので、移転先で行う予定である。
- ・保護者への支援は、支援員が送迎時の保護者との会話から状態を確認しながら、必要に応じて管理者が事業所内相談などで直接話を聞き、担当の相談支援専門員や行政などと連携をしながら対応している。
- ・保護者に対しては活動の内容についての情報発信を直接行い、ホームページでも情報の公開は行っているが、会報の作成が時間的な余裕がないため行うことができていない。今後も引き続き情報の発信の仕方について検討していきたい。